

# 会 議 録

## 1 会議名

第10回柿崎区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

・平成30年度柿崎区地域活動支援事業のスケジュールについて

### (2) 自主的に審議する事項（公開）

・柿崎区保育園にかかる課題と今後について

### (3) その他（公開）

## 3 開催日時

平成30年1月16日（火）午後2時から2時43分まで

## 4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 305～307会議室

## 5 傍聴人の数

2人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く） 氏名（敬称略）

・委 員：小出優子(副会長)、片桐充、加藤満、金子正一、佐藤健、白井一夫、武田正教、新部直彦、榆井隆子、吉井一寛

・事 務 局：柿崎区総合事務所 南博幸所長、佐藤誠司次長、風巻雅人総務・地域振興グループ長、大橋靖夫産業グループ長、古屋靖夫建設グループ長、島岡聡市民生活・福祉グループ長、唐澤幸代地域振興班長、長井英紀主任(以下グループ長はG長と表記)

## 8 発言の内容（要旨）

【風巻G長】

- ・会議（地域協議会）の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会長が欠席のため、地方自治法第202条の6第5項の規定に基づき副会長が議長の職務を代行する旨を説明

**【小出副会長】**

- ・副会長挨拶
- ・会議録署名委員に片桐委員を指名

**【小出副会長】**

協議事項（1）「平成30年度柿崎区地域活動支援事業のスケジュールについて」事務局から説明をお願いします。

**【長井主任】**

- ・資料No.1に基づき説明

**【金子委員】**

個人的な都合で申し訳ないが、プレゼンテーションが5月13日の日曜日か5月14日の月曜日と提案されている。これはまだいつになるか未定ということか。日曜日の方が皆さん集まりやすいという趣旨か。その意図は。

**【長井主任】**

日曜日を提案した理由は、現時点では新規のプレゼンテーションの数が分からなく、数が多ければ土日に実施した方が良く、数が少なければ平日の夜でも良いと考えた。

**【金子委員】**

私は農業をある程度大規模にやっている。農業機関では5月10日以降の田植えが推奨されており、5月12日、13日は土日に当たる。田植えは色々な作業

があり大勢でやらなければならないので、どうしても土日になってしまう。それで、できれば14日にしていただきたいというわがままな意見なのだが、日曜日の方が皆さんの集まりがよく、おもむきが上がるという事かも知れないが、できれば14日にお願いしたいと思う。

**【吉井委員】**

申請の数によってと言う事なのだが、やはり平日の方がよいと思う。

**【小出副会長】**

この場合、平日は夜を想定しているのか。

**【長井主任】**

はい。

**【小出副会長】**

平日の夜でよろしいか。

- ・特に発言無し。

**【小出副会長】**

それでは、プレゼンテーションは13日ではなく14日の月曜日をお願いします。

引き続き、資料No.2と資料No.3の説明を事務局からお願いします。

**【長井主任】**

- ・資料No.2と資料No.3に基づき説明

**【小出副会長】**

自主的に審議する事項、(1)「柿崎区保育園にかかる課題と今後について」に入る。

先月の第9回地域協議会では長井会長が急遽欠席となり、自主的審議事項の協議

は先送りとした。また本日も会長は欠席であるが、この自主的審議を前に進める必要があると考え議題にさせていただいた。

最初に、第8回の地域協議会で楡井委員から、第一保育園の外階段が老朽化に伴い使用できないことに関する保育や避難体制の在り方についての意見や、回収の見込みなどの質問があった。

それに対して島岡グループ長から、第一保育園の外階段は構造上危険であるため使用していないこと、保育園の改修や備品の導入などは年次計画で行っており施設の大幅な改修は今後検討していきたいと思うとの説明があった。また、市全体の保育園の修繕計画の方向性については次回報告するという事だったので、この件について島岡グループ長から説明をお願いします。

#### 【島岡G長】

所管課である保育課に確認したので報告させていただく。

柿崎第一保育園の外階段について、地震の影響及び経年劣化により危険と言う事で消防署から指摘を受け、現在は使用中止としている。

これに伴う災害時の避難対応については、毎月1回避難訓練を実施し、2階の未満児への対応については、現在25人の園児に9人の保育士が付き添い、ステージ脇の室内階段を使って外へ避難するという訓練を行い、園児の安全を確保している。

なお、2階の未満児室を1階に移動する場合は、ほふく室や沐浴室、洗濯室等の附帯設備も配置しなければならないが、現状でも2階各室の避難に際し、いずれの部屋からも2方向避難ができる環境を整えてあり安全を確保している。法令上も消防署による立ち会い確認も受けており、避難時の経路としては現状において問題はない。

次に、市全体の保育園の修繕計画については、保育課として各保育園を回り状況を把握しており、計画的に進めているところだが、年度の途中でも突発的に施設、設備の不調に伴う緊急修繕も実施している。

今後、通常保育の実施に影響が出ない様に、保育園での安全点検や保育課による巡回を丁寧に行う。

以上を確認している。

**【小出副会長】**

この件について、よろしいか。

- ・特に発言無し。

**【小出副会長】**

次に、柿崎区保育園にかかる課題と今後について、これまで地域協議会の中で協議を進め、色々な意見が出されてきたが、これからは全体での協議ではなく、例えば検討委員会や実行委員会などを少人数で立ち上げてはどうかと思う。

この件に関しては、長井会長も懸案事項として時間を掛けて検討していきたいという思いがあり、今後も継続して協議を行い、柿崎では保育園の有り方を検討していると言う体制づくりができないものかと思う。

柿崎区地域協議会では、頸北斎場の件で皆さんは大変力を発揮され、全国の色々な事例などを調査し、マイクロバスを動かし統合時には時間が実際どれくらいかかるのかを調査するなど、色々な事を考えて形にし、結果として頸北斎場は継続されることになった。

この「保育園にかかる課題と今後について」の協議も、いきなり合併するとか、施設を新設するという事ではなく、どうしたら保育園がこの地にうまく機能するのかを考えられたら良いと思う。それについて多人数でやるのではなく少人数のグループで継続的に審議していったらいかがかと思う。

今、1つできているのは、「地域の交通を考える会」が吉井委員を委員長に新部委員を副委員長にして立ち上がっている。これも早急に何とかなるものではなく、長いスパンで考えようという形で立ち上がった。

**【金子委員】**

この保育園の問題も長いスパンで見えていかないとなかなか進んでいかないと  
思う。

前にもらった資料の保育園整備計画の優先順位を見ると、柿崎区の4施設は非常に順位が低い。吉川とか北城など、これまでの4年間で4保育園の統合は市の主導で進んできたと思われる。市から、例えば「柿崎のここの保育園は非常に老

朽化してきたので、こういう整備計画があります」とか、示されれば検討し易いのだが、その辺が見えてこないなのでこの自主審議がうまく進んでいかないのだと思う。この4年間では柿崎の保育園整備計画は無いと理解して良いのか。今後の整備計画は来年度にならないと決まらないのか、それともある程度は優先順位が決まっているのか。

#### 【南所長】

昨年の春に保育課の課長が来て説明させていただいたが、今の計画の中には柿崎の保育園の整備計画は入っていない。市全体の保育園の状況を見る中で、次の計画に柿崎の保育園の在り方を入れたいという事で色々と説明をしてきた。その時には、今年度3月までにある程度まとめていただければ、その計画の中に盛り込めるといった話があった。従って次の計画の中に地域の考えを入れると言う事で、保育園の整備についてスタートすることになるが、地域としてどうあったら良いのかというビジョンが無い中では、市の方としてはなかなか動けない。

そんな説明であったが、今でもその方針は変わっていないと確認している。よって、できるだけ早く地元として、柿崎区の保育園の在り方はどうなのかを皆さんで協議いただき、それを示す事によって市の計画の中に入れていく事になる。

#### 【武田委員】

昨年からの保育園の問題は話し合われてきているが、この会でやっても全体的な説明に納得して数分で終わってしまうと思う。未長く考えていくのであれば委員会を設置し、柿崎はどういう保育園が欲しいのかを出すべきだ。

市の方針からすれば「基本的には統合して大きな物を造るのであればやりませよ」だと思う。この保育園を修繕してくれと言っても市はお金がないから「今どうやっていますか」「今はそういう形で運営できるのですね」「それならば今直す事はないですね」と。今、市の動きは全般的にそんな感じがするので、地域協議会としては、4つは4つのままで直してくれと、それが地域の方針なのだと言うことだ。

ダメになっているのだから順次直してくれという方法もあるだろうし、2つを1つにして、残っている2つは次の段階で直してくれとか、柿崎としてはこうい

う形の物が欲しいと示さないと、市は何もしてくれなく後回しになって、どうにもならない状況になってしまうと思う。

だから、柿崎はこういう保育園が欲しいというビジョンを作るためにも小委員会を作って、長期的にもんだ方が良くと思う。

**【小出副会長】**

柿崎では今の保育園の数がいるのだという方向もあるし、初めから統合ありきではなく使う人が皆さん便利な保育園とか、色々な形があると思う。

今武田委員から、小委員会を作って長期で考えて行ってはどうかと意見をいただいた。

**【白井委員】**

全員で話をしている中々まとまらないと思うし、少人数でやっても中々難しい問題だとは思いますが、武田委員の提案の様にチームを作ってやって行ったらどうか。

**【小出副会長】**

それでは、小委員会のチームを作る事でよろしいか。

・「はい」の声

では、小委員会を作る事とし、委員については後日選定させていただく。

**【小出副会長】**

次に、6番その他に入る。

**【吉井委員】**

地域の交通を考える会が先月発足し、私が委員長で新部さんから副委員長になっていただきスタートした。今月の24日に第2回の委員会を行うが、長いスパンで色々と考えていこうという事でスタートする。差し当っては、上越市の公共

事業はどうなっているのかの勉強会を24日から始める。随時まとめ次第地域協議会で紹介していきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

**【小出副会長】**

次回、第11回地域協議会の開催日については、12月の地域協議会で決めていただいたので確認する。

- ・日 時：平成30年2月20日（火） 午後2時から
- ・会 場：柿崎コミュニティプラザ 4階ホール

他に、委員の皆さんから何か連絡等あるか。

**【金子委員】**

編集委員会から、渡邊編集委員長は今日都合が悪く欠席されているが、3月1日号の発行に向けた記事の打合せを1月31日の午後2時から行うので、編集委員の皆さんよろしくお願ひしたい。

**【小出副会長】**

最後に連絡事項、唐澤班長お願ひする。

**【唐澤班長】**

- ・地域活動フォーラム開催予定日 3月4日（日）午後
- ・配付チラシの案内

**【小出副会長】**

- ・閉会を宣言

（午後2時43分閉会）

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL：025-536-6701（直通）



E-mail : [kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。